

## 1 調査目的

平成20年3月に、「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進要綱」が策定され、内閣府においても、当該要綱に基づき関係機関との連携を図りながらバリアフリー化の一層の推進に努めているところである。

関係各省庁にまたがる横断的な課題であるバリアフリー化に関して、総合的かつ計画的に各種施策をより効果的に推進するためには、的確に国民のバリアフリーに関する現状の認識・評価や将来のニーズを把握することが重要である。

このため、本調査では、バリアフリー化に関する意識調査を行い、今後のバリアフリー化の推進に資することを目的としている。

## 2 調査概要

### (1) 調査項目

バリアフリー・ユニバーサルデザイン、生活や社会でのバリアフリー化、心のバリアフリー等

### (2) 調査対象

全国の15歳以上の男女  
全国の性別・年代別人口分布を基に抽出

(人)

	15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代
男性	84	196	247	228	220	239	235
女性	80	187	241	226	223	255	340

### (3) 調査期間

平成27年3月6日（金）～3月9日（月）

### (4) 調査方法

調査会社の登録モニターに対するインターネット調査

### (5) サンプル数

3,001人

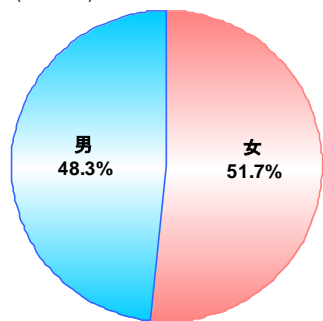
### (6) 調査会社

株式会社クロス・マーケティング

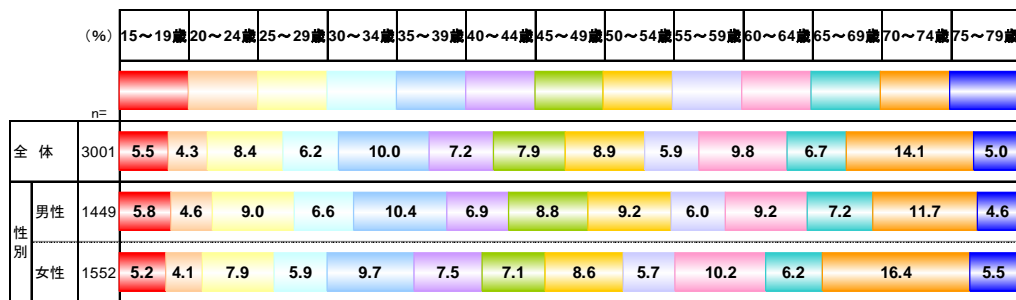
### 3 回答者属性

【性別】 (Q1)

(n=3001)

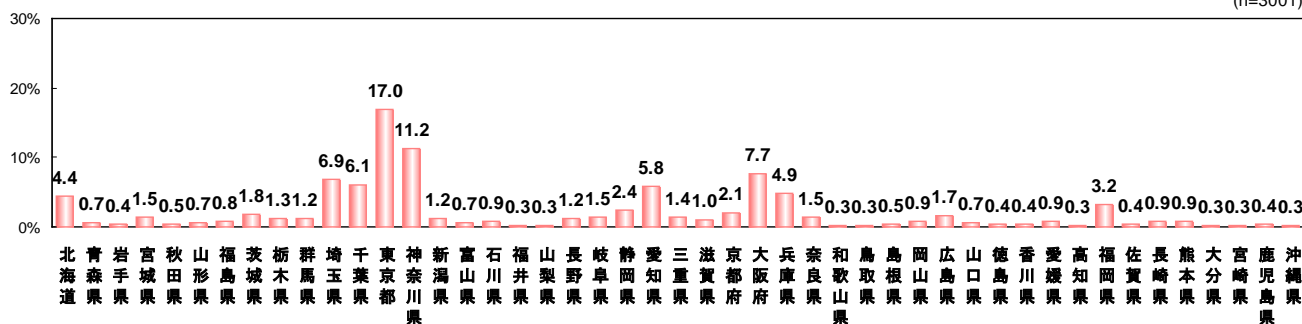


【年齢】 (Q2)



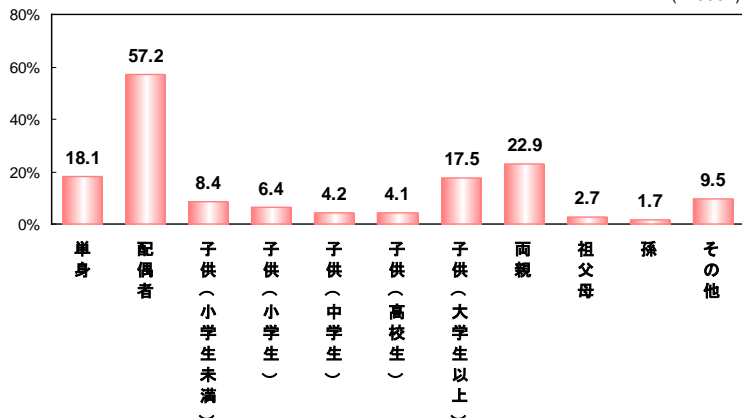
【居住地】 (Q3)

(n=3001)



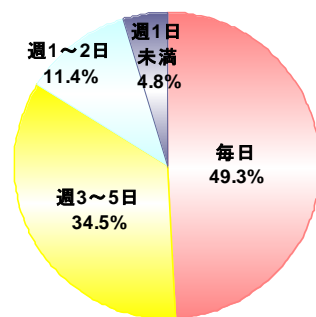
【家族構成】 (Q4)

(n=3001)



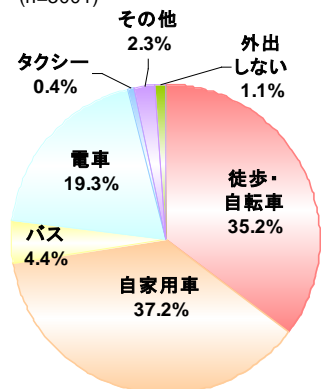
【外出頻度】 (Q5)

(n=3001)



【最頻利用の交通機関】 (Q6)

(n=3001)



【交通機関の利用目的】 (Q7)

※外出する人ベース

(n=2967)

